

# 4. 市川市からのお知らせ

令和元年の台風15号(令和元年房総半島台風)や19号(令和元年東日本台風)は、本市にも多くの被害をもたらしました。これからの台風シーズンにおいて、日ごろの備えを心がけてください。



台風15号  
トタン屋根が飛ばされた様子



台風15号  
電柱が倒れた様子



台風19号  
国府台スポーツセンターの柔道場

## 避難「指示」一本化、5月20日から開始



<出典> 内閣府(防災担当)

## 相談窓口の設置について

コロナ禍における災害対応について、遠慮なくご連絡ください。

電話・FAX・メール・郵送でのお問い合わせ

危機管理室地域防災課(平日9時~17時)  
〒272-0021 市川市八幡1-8-1 消防局4階  
☎ 047-704-0065 FAX:047-336-8046  
メール:chiiki-bosai@city.ichikawa.lg.jp

地域防災課への問い合わせフォーム

携帯電話(スマホ)や、パソコンで、ご意見やご要望を投稿することができます。

市川市 各課問い合わせ 検索



お問い合わせ:市川市危機管理室地域防災課 TEL047-704-0065

# 小学校区防災拠点

令和3年9月発行

# 協議会通信

第5号

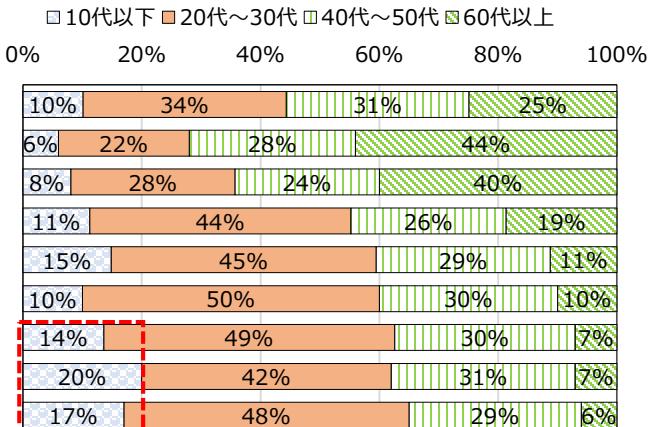
## 1. 新型コロナウイルス感染症の状況について(令和3年9月16日現在)

本市の新型コロナウイルスの感染拡大の状況について、本年1月以降の新規感染者数の推移及び感染者に占める年代構成を用いてお知らせします。

### ① 新規感染者数の推移



### ② 感染者に占める年代構成



<本市の傾向>

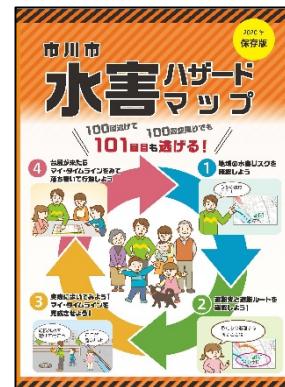
- 新規感染者数は、8月~9月にかけて、これまでにない急増となった。現在は減少傾向にあるものの、学校の再開や連休など社会活動が活発化するため、再度感染拡大が懸念される。
- 感染者の年代構成は、4月頃から高齢世代の割合が大幅に減少している。7月以降は、保育園や学校で複数のクラスターが発生するなど、「10代以下」の感染割合が増加傾向にある。

感染を拡大させないためには、一人ひとりが自分事として意識して「自分の身は自分で守る」という、災害対応と同様な考え方で、感染予防の行動を徹底していただくことが重要です。マスクの着用・手洗い・うがい・手指消毒などの基本対策の徹底をお願いします。

## 2. 情報収集の重要性について

いつ、災害が発生するかわからない昨今では、まずは落ち着いて的確な行動をとることが大切です。そのためにも、正しい情報を得ることが非常に重要となります。

市川市では、災害時に防災行政無線により広報いたしますが、市公式Webサイトやメール情報配信サービスなどでリアルタイムな情報提供を行っています。また、LINE、Facebook、Twitter等でも災害時の情報が得られますのでご活用下さい。



### 3. 災害時の情報収集や発信と行動について

※ 協議会の主な活動として地震を想定していますので、地震時の行動を記載しています。

#### (1) 協議会の活動に必要なもの

災害発生時には、自分が経験したことのない状況化での確に行動しなければなりません。特に地震発生直後は、目まぐるしく状況は変化します。

協議会で活動するには、まずは自分の安全を確保する必要があります。そのため情報収集手段については(3)をご覧ください。

#### (2) 災害時の流れ

実際に地震などが発生した際に、どの段階で、どのような情報を収集して、どのような行動をすべきなのかをご紹介します。



#### (3) 災害情報収集手段

災害発生時には、様々な情報が錯綜します。中にはデマ情報もあります。そのような情報に惑わされずに、しっかりとした情報源から情報を収集するようにしましょう。

① 緊急速報メール

② テレビ・ラジオ

③ メール情報配信サービス(登録制)

メール登録はこちらから⇒



entry@ichikawacity.jpに空メールを送信。

返信メールに記載されているURLをクリックして登録完了!

④ 市公式LINEアカウント(登録制)

日頃から災害に役立つ情報を確認でき、災害時は被害状況や避難所の開設状況などをご案内します。

LINE登録はこちら⇒



⑤ Twitter・Facebook

災害時にはTwitterやFacebookでも情報を発信します。

市川市公式Twitterはこちら⇒



市川市公式Facebookはこちら⇒



⑥ 防災行政無線

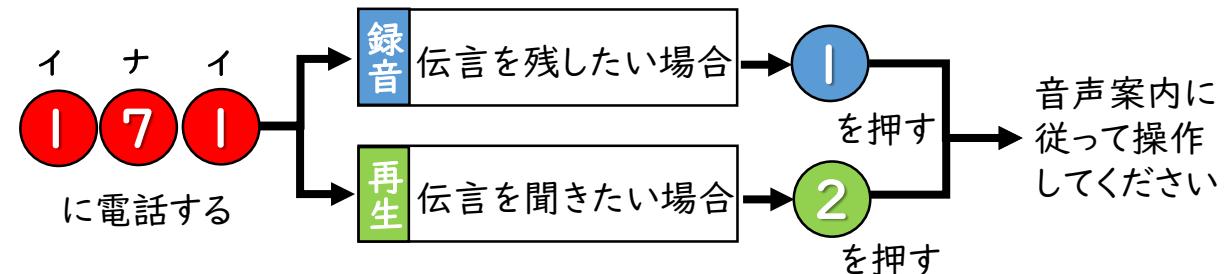
⑦ 避難情報等電話一斉配信サービス

サービスのお問い合わせは  
地域防災課 ☎ 047-704-0065

#### (4) 家族の安否状況

災害の発生時には、家族の安否を確認した上で活動してください。ご家族とは事前に災害時の連絡手段について話し合い、各携帯電話会社が提供している災害時伝言板等を活用してください。

① 災害用伝言ダイヤル(171)



② 災害用伝言板(携帯電話各社)

③ J-anpi -安否情報まとめて検索-

大規模災害時に、各携帯電話会社の災害用伝言板や、報道機関、各種企業・団体が保有する安否情報をまとめて検索・確認ができます。